

令和7年3月7日現在

令和7年度安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス  
研究推進委託事業  
お問い合わせ等に対する回答

共通部分

Q1

2025年2月6日 e-Radに掲載された今回の公募について質問があります。  
今年度は応募単位が研究機関単位、機関承認の有無では「-」になっていました。  
過去の「安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究  
推進委託事業（うち短期課題解決型研究）」の公募では、応募単位が研究者単位で機  
関承認の有無は必要でした。  
今年度は応募単位と機関承認の有無を変更したということによろしいでしょうか。  
e-Radについて、「募集する応募の単位」を「研究者単位」に揃え、「所属研究機  
関の承認要否」は「必要とする」に修正しました。

Q2

企画提案書の様式は、小課題があり、その中に実行課題を立てるような書きぶりにな  
っていますが、小課題の中で実行課題が一つしかない場合は、実行課題を立てずに  
小課題としてもいいのでしょうか。  
1つの小課題に対して、実行課題が1つしかない場合も、実行課題を設定してくだ  
さい。設定の仕方が細かくなりますが、企画提案書の後段にある「研究の年次計画」、  
「実施体制」、「初年度予算の概算」において、同じ者が複数の実行課題に対応して  
いる場合、どれだけの予算、エフォートを割いているのか見えるように記載するのが  
好ましいです。

Q3

コンソーシアムで（企画提案を）検討しています。県の試験場を共同研究機関とす  
る際に、研究実施者は研究職となりますが、参加予定の試験場が農政部の下部組織と  
なる場合、経理責任者や情報管理責任者として上部組織の職員を設定する体制をとる  
のでしょうか。あるいは、試験場内で完結する配置にするのでしょうか。  
各試験場で研究費の支出に係る経理処理を行っていると思われませんが、各研究機関  
の経理責任者は「経理全般の責任者」を配置してください。また、各研究機関の情報  
管理責任者は、情報管理に関する業務経験、研修実績、専門的知識・知見を有する者  
を配置してください。

Q4

説明会資料の7枚目のスライドには「審査（書面、ヒアリング）」と記載がありますが、審査は書面とヒアリングが2段階ではなく、併せて行われるということでしょうか。また、ヒアリングの実施日について、教えていただける時期の目安はありますか。

例年、提案いただいた企画提案書について審査委員会でヒアリングを実施し、審査を行っております。

ただし、企画提案数が多い場合は、事前に企画提案書の書面審査を行い、企画提案書の数を絞った上で、審査委員会を行う場合もあります。

なお、例年、ヒアリングの実施日は概ね2週間程度前にお知らせしています。

Q5

企画提案書5-1において、投入研究員予定人数を記すこととなっておりますが、年度ごとにないし課題ごとの合計は、延べ人数でよいのでしょうか？同じ者が複数の課題を担当するため、延べ人数は参加研究員数より大きくなります。

投入される研究員の予定人数については、同一の研究者が複数の実行課題を担当される場合、それぞれの課題毎にカウントしてください。「計」と「合計」については、各実行課題の人数を足し上げた延べ人数を記載してください。なお、脚注として延べ人数と実際に従事する研究員数が異なる旨を記載いただくとわかりやすくなります。

Q6

企画提案書5-1において、会議関係や謝金など課題全体に係る経費は任意の実行課題に含めて記載すればよいのでしょうか？

5-1は研究を進める上で、各実行課題について年度ごとにどの程度の経費が必要となるかをお示しいたします。会議費や謝金など課題全体に係る経費については、各実行課題に按分するなどして含めて記載してください。経費の詳細につきましては、企画提案書5-2経費積算見積書で確認いたします。

Q7

データマネジメントプランの「契約管理番号」はどのように付与されるものでしょうか？あるいはe-Rad提出時は空欄でよいものでしょうか？

データマネジメントプランの「契約管理番号」には、e-Radの課題IDを記入いただくこととなります。企画提案書を作成、提出する際は、空欄でも問題ありません。

## 個別課題部分

【テンサイシストセンチュウ対策に導入可能性のある輪作候補作物の防除効果及びリスクの評価に関する研究】

Q1-1

課題遂行上、実地検証が含まれていますが、テンサイシストセンチュウの発生ほ場がある場合、それを利用するというのが念頭にあります。通常であればテンサイシストセンチュウの発生後、防除がすぐに行われますが、発生ほ場を確保し試験に供試するという目的で、防除を県で一旦猶予し、ほ場を確保してもいいのでしょうか。

テンサイシストセンチュウの防除が最優先となると考えられますので、長野県と相談の上、実地検証を行えるほ場があれば実施していただくこととなります。

Q1-2

課題構成に輪作候補作物という文言がありますが、輪作候補作物は植物防疫課又は長野県から提示され、その作物について試験を行うという理解でよろしいでしょうか。

現地で輪作に導入できる作物であることが重要であるため、長野県で導入可能性のある輪作候補作物を長野県又は植物防疫課から提示し、その作物について試験を実施していただきたいと考えています。